

授業科目 レクリエーション実技

【担当教員名】 佐近 慎平		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		◎		◎	
【概要・一般目標：G10】 交流場面における個人や集団とのコミュニケーションスキル、レクリエーション・ゲームズを学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 対人援助におけるホスピタリティスキルの基礎を習得する。 2. アイスブレイキングスキルの基礎を習得する。 3. 道具を用いないレクリエーションプログラムを指導できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション レクリエーション実技とは			1	講義・実習
2	ホスピタリティトレーニング1 非言語コミュニケーション（視覚）			1	講義・実習
3	ホスピタリティトレーニング2 非言語コミュニケーション（触覚）			1	講義・実習
4	ホスピタリティトレーニング3 言語コミュニケーション			2	講義・実習
5	アイスブレイキングプログラム 基本隊形と同時発声・同時動作			1, 2, 3	実習
6, 7, 8	小学生（高学年）を対象としたレクリエーションワーク			1, 2, 3	実習
9, 10, 11, 12	小学生（高学年）を対象とした			1, 2, 3	実習
13, 14, 15	スポーツ・レクリエーション			1, 2, 3	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		レクリエーション支援の基礎 楽し 日本レクリエーション協会	公益財団法人日本レ クリエーション協会	2008・2,000円＋税	
その他の資料		授業に先立ち適宜配布			
【評価方法】 受講態度（30%）・実技試験（30%）・レポート（20%）・出席（20%）			【履修上の留意点】		